

ネイティブ スタフィロコッカス・アウレウス V8 プロテアーゼ (エンドプロテイナーゼ グル-C)

Cat. No. NATE-0730

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 プロテアーゼ *S. aureus* V8 (エンドプロテイナーゼ-グル-C) は、アスパラギン酸またはグルタミン酸のCOOH末端側のペプチド結合を特異的に切断します。アンモニウムが存在する場合、酵素の特異性はグルタミン酸の部位に制限されます。分子量は27 kDaダルトンで、基質としてヘモグロビンを使用した場合の最適pHは4.0および7.8です。プロテアーゼ *S. aureus* V8は、ジイソプロピルフルオロリン酸およびF⁻、Cl⁻、CH₃COO⁻、NO₃などの一価アニオンによって阻害されます。酵素活性は、Drapeauによって説明されたカゼイン消化アッセイによって決定されます。

別名 EC 3.4.21.19; スタフィロコッカス・アウレウス V8 プロテアーゼ; プロテアーゼ、スタフィロコッカス・アウレウス (エンドプロテイナーゼ グル-C); グルタミルエンドペプチダーゼ; V8 プロテイナーゼ、エンドプロテイナーゼ グル-C; スタフィロコッカス セリンプロテイナーゼ

製品情報

由来	スタフィロコッカス・アウレウス V8
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.19
CAS登録番号	137010-42-5
分子量	27 kDa (Drapeau 1978).
純度	クロマトグラフィーで精製された
活性	> 乾燥重量あたり500単位
最適pH	4.0および7.8のヘモグロビンサブストレート。(Drapeau et al. 1972)。
阻害剤	ジイソプロピルフルオロリン酸エステル (DFP) およびF ⁻ 、Cl ⁻ 、Br ⁻ 、CH ₃ COO ⁻ 、NO ₃ のような一価の陰イオン (Houmard 1976)。
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 7.8でカゼインを基質として使用した場合、1分あたり0.001 A280 nmの吸光度を引き起こします。

保管・発送情報

保存方法	2-8°Cで保管してください
安定性	自己消化は40°C以上の温度で発生します。酵素はUSP 0.2% SDSで完全に活性です。2-8°Cで12ヶ月間安定しています。